

平成30年度 第1回 新宿警察署協議会 議事概要			
開催日時	平成30年07月13日 午後02時55分～午後04時10分		
開催場所	当署 7階 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 3名
内 容			
<p>会議に先立ち、交通課長の出席について、各委員から了承を得た。</p> <p>[業務説明]</p> <ol style="list-style-type: none"> 懲戒処分事案について 職員の懲戒処分事案及び再発防止策について説明した。 交通対策について 取締り活動ガイドラインの見直しについて説明した。 <p>[警察署の業務に関する意見等の聴取]</p> <ol style="list-style-type: none"> 署長から協議会への説明内容 民泊の現状と問題点について (1) 民泊の概要等 (2) 実態と問題点 (3) 関係機関との連携 以上について説明した上で、更なる取組のあり方等について意見を求めた。 警察署協議会からの意見要望等 署長から民泊に関する説明を受け、周辺の地域で民泊が増えていると感じていたが、その原因等が理解できた。 無届の民泊業者は許してはいけないので、説明があったとおり、今後も関係機関と連携を図りながら対応していただきたい。 <p>[その他の意見要望等]</p> <ol style="list-style-type: none"> 委員から、「駐車監視員は、主要な幹線道路でのみ活動しているのか。」との質問があり、「主要な幹線道路だけでなく、取締り活動ガイドラインで定められた地域で活動している。」旨を回答した。 委員から、「駐車違反については、説明があったとおり、引き続き、新宿署が実施している対策を推進してもらいたい。」旨の意見があった。 			
その他			

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第4回 新宿警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年03月13日 午前10時50分～午後00時10分

開催場所 当署 7階 講堂
出席者 協議会委員 10名
署長ほか 4名

内 容

会議に先立ち、刑事課長、生活安全課長の出席について了承を得た。

[業務説明]

防犯ボランティア活動について

- (1) ボランティア保険について
- (2) 「ピーポ110番のいえ」について

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1 署長から協議会への説明内容

管内の昨年の犯罪発生状況等について

- (1) 昨年の犯罪発生状況等
- (2) 検挙した事件の紹介
- (3) 特殊詐欺の被害状況と対策

2 警察署協議会からの意見要望等

- (1) 委員から、「防犯カメラの画像から捜査して犯人が捕まるケースが多いと説明がりましたが、昨年、町会の働き掛けで防犯カメラを設置できたので、今後も検討していきながら新たに防犯カメラを設置することで、街の防犯力を向上できればと思います。」との意見があった。
- (2) 委員から、「特殊詐欺の被害に遭わないために不審な電話に出ないと話があったが、どのような内容の電話が架かってきているのか。」との質問があり、最近の手口や不審な電話の内容、防犯対策等について説明した。

[その他の意見要望等]

1 委員から、「歌舞伎町地区の客引き等の取締りについて説明を受けましたが、我々住民としても力を合わせて街を良くしていきたいと思っている。」との発言があった。

2 委員から、「新宿警察署管内に民泊はどれくらいあるのか。」との質問があり、「民泊の施設数は把握できていないものもあるが、今後、民泊に関連する法律が施行される予定であり、引き続き対策を推進していく。」旨を回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第3回 新宿警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年12月07日 午後02時00分～午後03時45分

開催場所 当署 7階 講堂
出席者 協議会委員 10名
署長ほか 4名

内容

会議に先立ち、交通課長、生活安全課長の出席について了承を得た。

[業務説明]

交通事故防止対策に対する取組結果

- (1) 街頭活動の実施状況
- (2) 交通安全教育の取組結果
- (3) 外国人に対する取組

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

1 署長から協議会への説明内容

防犯ボランティアとの連携について

- (1) 防犯ボランティアの概要
- (2) 各団体の紹介
- (3) 防犯ボランティアの活動状況

2 警察署協議会からの意見要望等

委員から、「ボランティアの活動に従事することに抵抗を感じる者もいると思うので、そういった方が従事できるように警察が主体となりボランティア保険へ加入していくというようなことを検討していただきたい。」との質問を受け、「他の意見も聞き入れながら、検討していく。」旨を回答した。

[その他の意見要望等]

- (1) 委員から「詐欺被害に注意してくださいという内容の電話が架かってくるが、ボランティアが電話をかけているのか。」との質問を受け、「警察官が架電して詐欺被害防止の注意喚起を促している。」旨を回答した。
- (2) 委員から「自動通話録音装置は借りることができるか。」との質問を受け、「その都度、連絡を頂ければ貸し出している。」旨を回答した。
- (3) 委員から「PTAの活動において地域マップを見直したが、現在の『子ども110番の家』の実態はどのようなのですか。」との質問を受け、「運用の経緯と現状を確認する。」旨を回答した。
- (4) 委員から「ボランティア活動に従事している方が同じ腕章やチョッキ、ネックストラップを掲げているのを見て、周りから見てもボランティアが同一の物を着用し連携して活動しているのが分かるので安心する。」旨の意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第2回 新宿警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年09月29日 午後02時00分～午後03時35分

開催場所 9階 講堂
出席者 協議会委員 10名
署長ほか 4名

内 容

会議に先立ち、交通課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

前回の会議で「ストーカー・DV・児童虐待の厳しい状況を踏まえた上で、新宿署の取組を推進して欲しい。」旨の答申を受け、被害防止に向けた広報啓発活動及び関係機関と連携した対策を推進した。

[業務報告]

駐車監視員活動ガイドラインの見直しについて

[諮問]

当署の交通事故情勢について

[答申]

新宿署の交通事故防止対策の取組の中で、現在の検討事項や今後の課題等を踏まえた上で対策を推進してもらいたい。

[意見・要望等]

- 1 委員から、「ストーカー等の被害防止に関する広報紙は、どこで配布しているか。」との質問を受け、「窓口等で配布したり、直接相談に来られた方に手渡して内容を教示している。」旨を回答した。
- 2 委員から、「車両の関与別（タクシー、二輪車等）の事故発生状況とその取組について説明を受けたが、交通事故の発生が多い時間帯における対策はしているのか。」との質問を受け、「車両や人通りの多い通勤時間帯や薄暮時間帯に街頭活動を通じて指導や取締りを実施している。」旨を回答した。
- 3 委員から、「大久保通りで車道を横断している歩行者がいて危ないと感じることがある。」との意見を受け、「パトカーで赤色灯を点灯させながら走行し、注意喚起をしており、今後も継続して実施していく。」旨を回答した。
- 4 委員から、「外国人に対する交通安全の広報啓発活動はどのようにしているのか。」との質問を受け、「4か国語で記載されたリーフレットを配布している。今後も広く周知を図るために、外国人が宿泊する施設にリーフレットを置いてもらうように依頼していく予定である。」旨を回答した。
- 5 委員から、「信号機のサイクルは、時間帯により生活の実情に合ったものに変更することは可能か。」との質問を受け、「現状に即した信号機を設置している場所もあり、引き続き、地域の実情等を勘案しながら改善に努めていく。」旨を回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第1回 新宿警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年06月08日 午後02時00分～午後03時30分

開催場所 9階 講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 3名

内 容

会議に先立ち、会長・副会長の互選を実施し、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

前回の会議で「歌舞伎町地区の今後の課題を踏まえた取組を実施してもらいたい。」旨の答申を受け、違法行為の取締り及び関係機関と連携した歌舞伎町地区の環境浄化対策を推進した。

[業務報告]

歌舞伎町地区の今後の課題を踏まえた対策について

[諮問]

ストーカー・DV・児童虐待の現状について

[答申]

ストーカー・DV・児童虐待の現状を踏まえた上で、警察における取組を推進してもらいたい。

[意見・要望等]

- 1 委員から「被害を未然に防止するためにどのような対策をしているか。」との質問を受け、「広報紙等を配布しての情報発信、また、被害を潜在化させないため、当事者の周囲からも被害を申告できるように相談窓口等の教示、広報活動を実施している。」旨を回答した。
- 2 委員から「相談はどのように受理することが多いのか。」との質問を受け、「110番通報や、本署や交番に来所・電話等していただくことが多い。」旨を回答した。
- 3 委員から「女性警察官による相談受理を希望した方の対応はどうしているか。」との質問を受け、「相談者の希望に沿うよう努めている。」旨を回答した。
- 4 委員から「児童虐待について、学校、警察、病院等の連携はどうしているのか。」との質問を受け、「定期的な連絡会議で情報を共有するとともに、個別の事案対応においても相互に連携を図りながら対応している。」旨を回答した。
- 5 委員から「児童虐待の取扱件数が増えているのは何故か。」との質問を受け、「両親のけんかが、児童に対して心理的に悪影響を与えているとして児童通告する件数が増えているのも一因である。」旨を回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成28年度 第4回 新宿警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年03月16日 午後02時00分～午後03時35分

開催場所 当署 7階 講堂
出席者 協議会委員 10名
署長ほか 3名

内 容

会議に先立ち、生活安全課長の出席について了承を得た。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

前回の会議で「新宿署管内の犯罪を未然に防止するために、更なる検挙対策、広報活動を実施してもらいたい。」旨の答申を受け、特殊詐欺に対する検挙対策及び被害防止のための関係機関と連携した広報啓発活動を推進した。

[業務報告]

管内の犯罪発生状況を踏まえた犯罪抑止総合対策の推進について

[諮問]

歌舞伎町地区の環境浄化対策について

[答申]

新宿署が行っている歌舞伎町地区対策において、今後の課題を踏まえた取組を実施してもらいたい。

[意見・要望等]

- 1 委員から「学校で名簿を作成しているが、特殊詐欺では実際に犯行に名簿が使用されているのか。」との質問を受け、「名簿が犯行に使用されている事実はある。」旨を回答した。
- 2 委員から「『詐欺の電話に注意してください』という内容の電話が自宅に架かってくることもあるが、警察が行っているのか。」との質問を受け、「外部委託したコールセンターから注意喚起を行っている。」旨を回答した。
- 3 委員から「外国語対応交番として運用している歌舞伎町交番は、安心して外国人が旅行に来てもらうための良い取組みです。」との言葉を頂き、「引き続き、訪日外国人の増加を見据えた対応をしていく。」旨を回答した。
- 4 委員から「柏木地区には、多くの民泊施設が所在するが、警察はどの程度把握しているのか。」との質問を受け、「現在は、対策を進めているところであるが、その実態に基づいた問題点に対する施策を推進していく。」旨を回答した。
- 5 委員から「新宿区内の専門学校の場合に、新宿署員に出席していただき、啓発活動を推進してもらいたい。」との質問を受け、「協力させていただく。」旨を回答した。
- 6 委員から「客引きを根絶させることはできないか。」との質問を受け、「引き続き、客引き行為の取締り、店舗への行政指導、関係機関と連携した合同パトロールを実施していく。」旨を回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成28年度 第3回 新宿警察署協議会 議事概要

開催日時 平成28年12月13日 午後02時00分～午後03時30分

開催場所 当署7階 講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 4名

内容

会議に先立ち、交通課長、生活安全課長の出席について了承を得た。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

前回の会議で「全国交通安全運動期間中をはじめとして、日頃から交通違反者に対する取締りの徹底及び各種広報活動を引き続き推進して欲しい。」旨の答申を受け、拳署一体となった各種交通安全イベントの積極的な実施、過去の交通事故発生状況の分析結果に基づき街頭活動を強化推進した旨を回答した。

[業務報告]

前回会議以降の「全国交通安全運動の取組結果」、「交通違反の指導取締状況」、「各種広報活動の推進状況」について報告した。

当署管内における交通事故発生状況の中で昨年同時期に比べ、減少している理由について交通課長から説明を行った。

[諮問]

犯罪抑止総合対策の推進状況について

[答申]

新宿署管内の犯罪を未然に防止するために、更なる検挙対策・各種広報啓発活動を実施してもらいたい。

[意見・要望等]

- 1 委員から、「新宿署管内の交通事故は増えているのか。」との質問を受け、「昨年同時期に比べ、減少している。」旨を回答した。
- 2 委員から、「日本で1番大きな警察署であり、平素の取扱いも多いと思料されるが事故が減少しているのは大変なことではないか。」との質問を受け、「当署の交通課では事故発生状況の分析に基づく交通取締りを積極的に行っている。」旨を回答した。
- 3 委員から、「いじめで相手を自殺に追い込んだ人の処分はどうなるのか。」との質問を受け、「刑罰法令に触れるような行為であればきちんと各種法令を適応し、適正に対応する。」旨を回答した。
- 4 委員から、「新宿署は、各種対策と合わせて様々なキャンペーンを積極的に推進しているから素晴らしい。」旨の意見があった。
- 5 委員から、「先日、テレビで歌舞伎町交番の警察官が出ていたが、第一線で勤務する警察官の勤務の困難さについて、よく理解ができた。」旨の意見があった。
- 6 委員から、「地域で落書き防止の取組みをしており、着実に成果が出てきているが、自宅に落書きをされていることについて気づいていない人もいますので警察からも働きかけをお願いしたい。」旨の要望があった。
- 7 委員から、「特殊詐欺で捕まったときの罪の重さについて、教えてもらいたい。」旨の質問を受け、「一般的には詐欺罪となり、10年以下の懲役となる。」旨を回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成28年度 第2回 新宿警察署協議会 議事概要

開催日時 平成28年09月28日 午後03時00分～午後04時30分

開催場所 当署7階 講堂
出席者 協議会委員 10名
署長ほか 4名

内 容

会議に先立ち、警備課長、交通課長の出席について了承を得た。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

前回の会議で「大震災及び各種災害に迅速・的確に対応するために、署員に対する訓練及び自治体や町会・学校等と協力して各種訓練を推進して欲しい。」との答申を受け、各種対策を推進した。

[業務報告]

大震災及び各種災害に迅速・的確に対応するための各種対策の推進について

[諮問]

交通安全対策の推進について

[答申]

現在取り組んでいる秋の全国交通安全運動期間中をはじめ、日頃から交通違反者に対する取締りを実施していただき、また各種広報活動を引き続き推進して欲しい。

[意見・要望等]

- 1 委員から「災害発生時、外国人に対する対応方法はどのように周知していくのか。」との質問を受け、「発足した新宿区パートナーシップを活用しながら、今後も会合等で機会あるごとに情報発信していく。」旨回答した。
- 2 委員から「小学校等で行っている震災訓練は、他の学校でも実施してもらいたい。」との意見があり、「関係団体等との訓練は、今後も計画的に実施していく。」旨回答した。
- 3 委員から「災害が発生した際、警察業務の優先順位はどのようなものなのか。」との質問があり、「災害発生直後においては、まず人命救助が最優先される。併せて、帰宅困難者対策、犯罪抑止対策等は、順次対応していく。」旨回答した。
- 4 委員から「地道なチラシ配り等が、交通事故防止につながっていると感じるので、継続して実施してもらいたい。」との意見があり、「今後も引き続き広報啓発活動を実施していく。」旨回答した。
- 5 委員から「反射材は靴に貼付するだけでなく、運転手に見やすい箇所に貼付した方が良いのではないか。」との意見があり、「反射材を靴以外に貼付する活動も行っていますが、今後の活動にあたり御意見を参考にさせていただく。」旨回答した。
- 6 委員から「自転車利用者が携帯電話を使用しながら走行している者が多いので注意してもらいたい。」との意見があり、「交通違反者に対する指導、広報活動を引き続き実施していく。」旨回答した。
- 7 委員から「明治通り、職安通り上に駐車している車両が多いので取締りをしてもらいたい。」との意見があり、「駐車車両の取締り、運転手に対する指導を引き続き実施していく。」旨回答した。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。